

### 柱 3-1-(3) コンプライアンスの確保

#### 元年度目標の達成状況

目標	元年度実績	元年度目標の評価
直属の上司が日々の業務においてコンプライアンスを意識していると評価する職員の割合 30年度 77% 元年度 97.1%	97.2%	達成

#### 元年度取組の実施状況

元年度の取組内容	元年度の主な取組実績
<b>①コンプライアンス研修等の実施</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各階層に応じたコンプライアンス研修の実施、各所属実態に応じた効果的なコンプライアンス研修実施のための支援を行う。</li> <li>コンプライアンス推進強化月間の取組実施、職員アンケートの結果等を踏まえた重点的・効果的な取組の支援を行う。</li> <li>コンプライアンス・ニュース等の情報発信等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各階層に応じたコンプライアンス研修のうち、集合型コンプライアンス研修（全所属長とコンプライアンス担当及び新任の部長・課長・課長代理級職員を対象）を8月に実施した。</li> <li>9月のコンプライアンス推進強化月間の実施にあたり、各所属長からの職員に対するトップメッセージの発信や所属における主体的な取組等を実施した。</li> <li>本市で発生したコンプライアンス違反事例等を紹介したコンプライアンス・ニュースを8月、9月、12月、3月に発行し、組織や個人として留意すべき事項について記載し、注意喚起等を行った。</li> <li>各階層に応じたコンプライアンス研修のうち、eラーニング型研修（全課長・課長代理級職員を対象）を9月に実施した。</li> <li>職場コンプライアンス研修等の各所属における主体的な取組を効果的に実施するため、研修教材の提供等の支援を実施した。</li> <li>30年度及び元年度にコンプライアンス違反等の事例が発生した所属を対象に、10月に、所属の取組内容等についてヒアリングを実施し、違反事例に対する原因分析や再発防止措置等の情報収集を行った。</li> <li>コンプライアンス白書を11月に発行し、本市の状況等について、内外に発信した。</li> </ul>
<b>②公益通報制度の着実な運用</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>公正職務審査委員会において迅速かつ充実した審議を行い、審議結果に応じた必要な情報発信等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公正職務審査委員会を61回開催した。</li> <li>5月に公益通報制度の運用状況を取りまとめ、代表的な違法・不適正事例等の公表を行った。</li> <li>審議結果に応じて、必要な情報を担当者研修及びコンプライアンス・ニュースにおいて情報発信した。</li> </ul>
<b>③不祥事根絶に向けた取組の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>服務規律刷新PT会議を開催し、不祥事根絶に向けて任命権者ごとに不祥事案の傾向を分析し、具体的な方策の検討や各所属における自律的な取組内容の把握を行い、全市横断的に情報共有する。</li> <li>服務研修の実施</li> <li>職場服務研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>服務規律刷新PT会議を開催し、不祥事根絶に向けて任命権者ごとに不祥事案の傾向を分析し、具体的な方策の検討や各所属における自律的な取組内容の把握を行い、全市横断的に情報共有した。</li> <li>服務研修（新任課長、課長代理、コンプライアンス事務を担当する課長、課長代理）を8月に2回実施した。</li> <li>職場服務研修（係長級以下の全職員）を実施した。</li> </ul>

## 取組期間の成果

- 各階層に応じたコンプライアンス研修の実施、各所属実態に応じた効果的なコンプライアンス研修実施のための支援等の取組の結果、直属の上司が日々の業務においてコンプライアンスを意識していると評価する職員の割合が30年度、元年度とも97%を超えることとなっており、一定の成果を上げることができた。
- 服務規律刷新P T会議を毎年開催し、不祥事根絶に向けて任命権者ごとに不祥事案の傾向を分析し、具体的な方策の検討や各所属における自律的な取組内容の把握を行い、全市横断的に情報共有できた。  
また、服務研修や職場服務研修も毎年実施することで、服務規律の確保等についての基本的な考え方や取組について説明し、周知を行うことができた。

## 今後の方向性

- 今後も引き続き、各所属に対し、コンプライアンスに関する情報提供を積極的に行うとともに、内部統制とコンプライアンスの関係について整理したうえ、手法及び内容について新たな観点から検討を行い、より効果的な事業を展開していく。
- 服務規律刷新P T会議を開催し、不祥事根絶に向けて任命権者ごとに不祥事案の傾向を分析し、具体的な方策の検討や各所属における自律的な取組内容の把握を行い、全市横断的に情報共有する。
- 服務研修、職場服務研修を実施する。